

ACE 人権通信



人権教育・啓発通信：「エース」
発行：阿南中学校家庭・人権教育部
(No.8) 2024年3月7日(木)
文責：人権教育主事 中岡 和也

2月は、特に三年生にとって大きな決断の1か月だったと思います。3月5日(火)、6日(水)の一般選抜お疲れさまでした。これまでの頑張った結果を出し切れましたか？

3月8日(金)には、卒業証書授与式が行われます。1・2年生のみなさんは、3年生を気持ちよく送り出せるように協力して、素晴らしい卒業式にしましょう。よろしくお願いします。



◇先輩から後輩に伝えたいこと 🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

阿南中学校での生活も残りわずかとなった3年生から1・2年生のみなさんにメッセージを送ります。また、3年生に向けて後輩から送る言葉も掲載します。じっくり読んでみてください。

中学三年間という時間は一瞬にして、過ぎ去っていきます。今年は、受検生ということもあり、より一層勉強に励みました。友人と過ごせる時間のタイムリミットも迫ってきます。長いようでとても短い三年間です。勉強や友人との時間を大切にしてください。一日、一日“今”を大切に。

(3年 下村 悠真)

部活動の時は部活動に集中して、勉強の時は勉強に励み、メリハリを付けて、今のうちから何事にも一生懸命頑張っていたほうが良いと思う。3年生になってからでも遅くないけど、遅くても夏休みからは一日3~5時間は勉強した方がよいと思います。勉強するのが遅ければ遅いほど取り返すのが難しくなるので、早めに対策をしてください。最後に、バレー部の1・2年生頑張りよ！応援してます！

部活動の時や、学校で話しかけたら明るく返してくれてありがとう。たくさんお話ができて楽しかったです。部活動や勉強で人間関係が辛くなったり、悩んだりすると思うけど、中学校での生活はめっちゃ一瞬やし、中学校のメンバーで生活できる時間は限られているので、重く考えずに、一日一日大切に思いっきり楽しんで、これからも頑張ってください。

勉強は本当に頑張った方がよいです。後で辛い目にあうから、今からコツコツすることをおすすめします。野球部のみなさんは、体づくり、体力を付ける、基本動作の練習などを絶対にした方がよいです。野球の1つ1つの動きを大切に、努力をおこたらず、山田先生が言っている「勝負は準備の8割で決まる。」を忘れず、日々の練習を頑張ってください。

(3年 篠原 天翔)

在校生のみなさんに僕が伝えたいことは2つあります。1つめは、学校生活で悔いがないように過ごしてほしいです。部活や勉強を両方頑張り、3年生になって後悔がないように生活してください。2つめは、時間を大切にしてほしいです。この3年間で思い出をたくさんつくってほしいと思います。これからも阿南中生として頑張ってください。

(3年 喜田 悠斗)



◇後輩から三年生(先輩)へ送る言葉 🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。2年前、私はみなさんと共に学校生活を送れることをとても楽しみにしていました。あっという間に見送る立場になってしまったのが寂しいです。部活動でお世話になった先輩方は、私のあこがれであり、目標です。ありがとうございました。春からの新生活も頑張ってください。

(2年 佐藤 柑奈)

3年間おつかれさまでした。今まで、体育祭や文化祭で阿南中学校を盛り上げてくださりありがとうございました。先輩方のおかげで行事や学校生活がとても充実していました。これからは、不安なこともあるけれど、私たちが阿南中学校をひっぱっていきます。

(2年 中川 明咲)

ご卒業おめでとうございます。3年生と過ごした日々はとてもあっという間でした。かっこよく、尊敬できる3年生とお別れするのは悲しいです。高校へ行っても頑張ってください。

(2年 木村 仁)

ご卒業おめでとうございます。3年生の姿は僕たちにとって学ぶことがたくさんありました。僕たちにとって3年生という存在は、尊敬できる先輩でした。これからも頑張ってください。今までありがとうございました。

(2年 並川 秀悟)

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。3年生みなさんと一緒に過ごしてきた思い出は数えきれません。そして、いつどんなときも先頭に立ち、私たちにひっぱってくれました。そんな先輩方の姿はこれからも私の憧れです。新たな場所で活躍を期待しています。本当にありがとうございました。

(2年 西前 花菜)

◇人権ふれあい子ども会 閉講式 🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

2月14日(水)に人権ふれあい子ども会の閉講式を行いました。1年間学習してきたことを発表したり、修了書を受け取ったりして今年1年の活動を終わりました。3年生にとってはこれが最後となり、寂しい思いもありますが、これまで一緒に学習してきた仲間との絆や思い出、そして人権学習が今後必ず困ったときの支えとなります。これからも自分自身を大切に、周りの人も大切にできる人であってください。



◇家庭・人権教育部より報告 🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

今年度も同様に家庭・人権教育部の会員のみなさまにご協力をいただきながら運営できたことに感謝申し上げます。阿南市人権啓発市民講座への参加や文化祭でのお手伝い等、様々な場面でのご協力大変お世話になりました。

今回は、阿南市人権啓発市民講座に参加していた会員のみなさまの中で人権通信に掲載できていない感想文を載せさせていただきます。1年間お世話になりました。



弁護士の橋本正成さんのお話を聞いて、支援の基本理念とは、人間らしく生きるための権利、再被害と二次被害を防止するというのを深く知ることができたと思います。よい機会を与えてくださりありがとうございました。

(3年 下村 千恵さん 犯罪被害者支援と二次被害の防止より)

今回の講演に参加させていただき、犯罪被害者への支援というものがたくさんあることを知りました。阿南市の条例により、見舞金が支給され、事件から間もない段階で当面必要となる支出に対して助けてもらえることを聞き、これが県内で3市町村だけの条例であることを知り、阿南市が安心して暮らせる街であると改めて感じました。なかなか知ることのないお話だったのでとても勉強になりました。ありがとうございました。

(3年 中川 沙織さん 犯罪被害者支援と二次被害の防止より)

現代においてスマホ、SNS、ネットは必要不可欠なツールです。コミュニケーションの場として利用する一方で、プライバシーの問題やネットいじめのリスクは切り離せません。

今回の講演を聞いて、子どもたちが健全にSNSを利用し、同時にリスクを避けるためのスキルを育むことが大切だと思いました。しかし、私たち大人が上手に使用しているかということも疑問です。一緒に学ぶ、時には教えてもらうというスタンスで、子どもとオープンにコミュニケーションをとることが最も重要だと感じました。

(2年 西前 菜月さん スマホ世代の子どもにどう向き合うかより)

なぞなぞです。【父と息子2人が乗った車が交通事故に遭いました。大けがを負った息子は病院へ運ばれましたが、その病院の外科医がこう言いました。「おお！我が子よ！」さて、外科医と父親はどういう関係でしょうか？】・・・答えは「夫婦」です。もし外科医と聞いて勝手に男性と思い込んでしまった人は、その時点で性別の偏見を無意識にしているのです。「男らしく」「女らしく」を他人へ無意識に押し付けてなかったのかを自分自身振り返りました。「無意識の偏見」を考えさせられる講演会でした。「自分は自分らしく」を理解し合い、認め合い、受け入れられる社会にしたいです。

(私らしく のびのび生きたい ~ジェンダー平等と心の健康~より)

◇三年生のみなさんへ 🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

三年間は どうでしたか？ いっぱい思い出が作れましたか？ これからも仲間と過ごした日々を忘れずに。先生との時間を忘れずに。そして、3年間苦しい時も悲しい時も頑張った自分を忘れずに。最後に先生の心の支えとなっている歌を送ります。痛み止めを飲んでも消えない胸のズキズキが些細な誰かの優しさでちょっと和らいだりするんだよな負けるな今日も踏ん張って固めた殻で身を守ってまた諦める理由探すけど、ケセラセラ今日も唱える限界、上等。妬ましさも全部不幸の矢が抜けない日でも All right All right 食いしばってるでもね、今日はちょっとだけご褒美をわかっているけれど私を愛せるのは私だけ。生まれ変わるなら？「また私だね。」

(Mrs. GREEN APPLE ケセラセラより引用)
人権教育主事 中岡 和也

